

科目名	編曲II				担当講師	谷津 祐子	
講師実務経験	大学非常勤講師						
対象学年	1	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻		授業形態	実習
期 間	3期・4期		総授業回数	13	回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標						
3期	よく使われるコードパターンについて理解し、意図するコード編曲ができる力を修得する。						
4期	楽曲のジャンルやスタイルについて理解し、総合的な編曲ができる力を修得する。						
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	10月18日	授業ガイダンス／コードの機能と進行					
2	10月25日	コードトーンとアポイド					
3	11月1日	基本コードパターン 楽曲分析とアレンジ1					
4	11月8日	基本コードパターン 楽曲分析とアレンジ1-2					
5	11月15日	基本コードパターン 楽曲分析とアレンジ2					
6	11月22日	基本コードパターン 楽曲分析とアレンジ2-2					
7	11月29日	転調					
8	12月6日	楽曲のジャンル・スタイル1					
9	1月17日	楽曲のジャンル・スタイル2					
10	1月24日	楽曲のジャンル・スタイル3					
11	1月31日	総合的な要素を含むアレンジ1					
12	2月7日	総合的な要素を含むアレンジ2					
13	2月14日	総合的な要素を含むアレンジ3					
評価方法	C評価 実技習得度で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト	各自五線紙用意のこと／随時授業にてプリント配布						
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)						

科目名	DTM II				担当講師	水口 陽子	
講師実務経験	ピアノ講師						
対象学年	1	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻		授業形態	実習
期 間	3期・4期	総授業回数	13	回	1回あたりの授業時間		135 分
期	修 得 目 標						
3期	前期で学んだ基本操作やMIDIデータでの表現法を活かし、楽曲制作に活かせるよう、より高度な編集を習得する。						
4期							
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	10月18日	総合的な練習課題① (K1-Liveまではそれに伴う制作も可)					
2	10月25日	総合的な練習課題②					
3	11月1日	総合的な練習課題③					
4	11月8日	総合的な練習課題④					
5	11月15日	総合的な練習課題⑤					
6	11月22日	総合的な練習課題⑥					
7	11月29日	総合的な練習課題⑦					
8	12月6日	総合的な練習課題⑧					
9	1月17日	総合的な練習課題⑨					
10	1月24日	後期課題制作①					
11	1月31日	後期課題制作②					
12	2月7日	後期課題制作③					
13	2月14日	後期課題制作④					
評価方法	実技習得度(100%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 評価方法:C						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト							
注意事項	39時間中114時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)						

科目名	作曲Ⅱ		担当講師	谷津 祐子		
講師実務経験	大学非常勤講師					
対象学年	1	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	実習
期 間	3期・4期	総授業回数	12	回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標					
3期	自分で楽曲の構成を組み立て、メロディーを作曲できる力を修得する。					
4期	さまざまなスケールについて理解し、自分の意図するメロディーが作曲できる総合的な力を修得する。					
回数	日程	【授 業 計 画】				
1	10月19日	楽曲の構成についての分析1				
2	10月26日	分析をもとにした作曲				
3	11月2日	楽曲の構成についての分析2				
4	11月9日	分析をもとにした作曲				
5	11月16日	楽曲の構成についての分析3				
6	11月30日	分析をもとにした作曲				
7	12月7日	さまざまなスケール1				
8	1月18日	さまざまなスケール2				
9	1月25日	総合的な課題作曲1				
10	2月1日	総合的な課題作曲1-2				
11	2月8日	総合的な課題作曲2				
12	2月15日	総合的な課題作曲2-2				
評価方法	C評価 実技習得度で評価 平常点±10点(出席率、授業態度、取組状況など)					
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)					
テキスト	各回授業にてプリント配布					
注意事項	36時間中13時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)					

科目名	アンサンブル I			担当講師	曾山良一/川畑統正/中田有紀/ 岸林大輔/木村圭子
講師実務経験	プロミュージシャン				
対象学年	1 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	実習
期 間	3期・4期	総授業回数	37 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
3期	ライブイベントに向けた楽曲制作と、譜面、セッティング図等の資料完成出来る力を修得する。				
4期	より魅力的な楽曲作りと、より魅力的な表現。アンサンブルスキルを修得する。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月14日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン1			
2	10月15日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン2			
3	10月19日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン3			
4	10月21日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン4			
5	10月22日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン5			
6	10月26日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン6			
7	10月28日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン7			
8	10月29日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン8			
9	11月2日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン9			
10	11月4日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン10			
11	11月5日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン11			
12	11月9日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン12			
13	11月11日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン13			
14	11月12日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン14			
15	11月16日	K-1ライブに向けた楽曲の制作と編曲、バンドアンサンブルレッスン15			
16	11月18日	K-1ライブに向けた最終チェック①			
17	11月19日	K-1ライブに向けた最終チェック②			
18	11月25日	K-1ライブに向けた最終チェック③			
19	11月26日	K-1ライブに向けた最終チェック④			
20	11月30日	K-1ライブに向けた最終チェック⑤			
21	12月2日	K-1ライブに向けた最終チェック⑥			
22	12月3日	K-1ライブに向けた最終チェック⑦			
23	12月7日	オリジナル曲作成①と伴奏編成			
24	1月18日	オリジナル曲作成②と伴奏編成			
25	1月20日	オリジナル曲作成③と伴奏編成			
26	1月21日	オリジナル曲作成④と伴奏編成			
27	1月25日	オリジナル曲作成⑤と伴奏編成			
28	1月27日	オリジナル曲作成⑥と伴奏編成			
29	1月28日	オリジナル曲作成⑦と伴奏編成			
30	2月1日	オリジナル曲作成⑧と伴奏編成			
31	2月3日	オリジナル曲作成⑨と伴奏編成			
32	2月4日	オリジナル曲作成⑩と伴奏編成			
33	2月8日	オリジナル曲作成⑪と伴奏編成			
34	2月10日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン1			
35	2月15日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン2			
36	2月17日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン3			
37	2月18日	新入生歓迎ライブに向けた、バンドアンサンブルレッスン4			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	111時間中38時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	作詞Ⅱ		担当講師	吉田 佳代	
講師実務経験	シンガーソングライター				
対象学年	1 学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻	授業形態	講義
期 間	3期・4期	総授業回数	12 回	1回あたりの授業時間	135 分
期	修 得 目 標				
3 期	構成のバランスに考慮し第三者に作品のテーマを表現する。詩的表現を修得。				
4期	構成のバランスに考慮し第三者に作品のテーマを表現する。詩的表現を推敲を修得。				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月13日	ジャンルによる歌詞の特徴について(ロック)			
2	10月20日	対句			
3	10月27日	呼びかけ法			
4	11月10日	個性的表現について			
5	11月17日	アブストラクト			
6	11月24日	時代を映す詞			
7	12月1日	造語			
8	1月19日	象徴			
9	1月26日	語呂合わせ			
10	2月2日	当用漢字 常用漢字			
11	2月9日	出だしの重要性			
12	2月16日	作品のテーマを決める			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト					
注意事項	36 時間中 13 時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				

科目名	音楽基礎Ⅱ			担当講師	水口 陽子		
講師実務経験	ピアノ講師						
対象学年	1	学年	対象専攻	ミュージシャンコース 各専攻		授業形態	講義
期 間	3期・4期	総授業回数	13	回	1回あたりの授業時間		135 分
期	修 得 目 標						
3期	前期で学んだ基礎に加え、より広く様々なコードの仕組み、コード進行を習得する。						
4期							
回数	日程	【授 業 計 画】					
1	10月14日	反復記号と演奏順序					
2	10月21日	ダイアトニックスケールとダイアトニックコード①					
3	10月28日	ダイアトニックスケールとダイアトニックコード②					
4	11月4日	譜表からのコード付け					
5	11月11日	メジャーにおける代理和音					
6	11月18日	メジャーにおける基本の終止とその他の終止					
7	11月25日	コード進行分析					
8	12月2日	マイナーにおける代理和音					
9	1月20日	マイナーにおける実用的な和音					
10	1月27日	マイナーにおける基本の終止とその他の終止					
11	2月3日	セカンダリードミナント①					
12	2月10日	セカンダリードミナント②					
13	2月17日	総復習、試験対策					
評価方法	定期試験点数、平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など)						
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)						
テキスト							
注意事項	39時間中14時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)						

科目名	ベース実習Ⅱ		担当講師	木村 圭子	
講師実務経験	ベーシスト				
対象学年	1 学年	対象専攻	ベー専攻		授業形態
期 間	3期・4期	総授業回数	24 回	1回あたりの授業時間	
期	修 得 目 標				
3期	ベースパターンの基礎を学び修得する。				
4期	様々な音楽に応じたラインメイクを実践し、修得する				
回数	日程	【授 業 計 画】			
1	10月13日	1年前期復習			
2	10月15日	課題曲 オクターブ奏法 パターントレーニング			
3	10月20日	Slap基礎① 基本フォーム サムピングとプル パターントレーニング			
4	10月22日	Slap基礎② ラインメイク			
5	10月27日	課題曲 Slap			
6	10月29日	Rock groove① 8 feel 課題曲			
7	11月5日	Rock groove② 8 feel パターントレーニング・ラインメイク			
8	11月10日	Rock groove③ 16 feelの8beatパターン・課題曲			
9	11月12日	Rock groove④ 16 feelの8beat パターントレーニング・ラインメイク			
10	11月17日	Rock groove⑤ リフ ユニゾンフレーズ・課題曲 ハンマリング&グリス チョーキング			
11	11月19日	Rock groove⑥ リフ ユニゾンフレーズ・ラインメイク 変則チューニングについて			
12	11月24日	Pops系8feel① 課題曲 音価のコントロール			
13	11月26日	Pops系8feel② パターントレーニング・ラインメイク			
14	12月1日	Pops系16feel① 課題曲 ゴーストノート			
15	12月3日	Pops系16feel② パターントレーニング・ラインメイク			
16	1月19日	3/4と6/8の音楽について			
17	1月21日	バラード 課題曲 スライド&ヴィブラート			
18	1月26日	4Beat Walking Bass			
19	1月28日	Funk系groove① 課題曲			
20	2月2日	Funk系groove② パターントレーニング・ラインメイク			
21	2月4日	Soul系groove① 課題曲 Motown			
22	2月9日	Soul系groove② パターントレーニング・ラインメイク			
23	2月16日	習得度試験			
24	2月18日	1年次の総まとめ Q & A			
評価方法	定期試験点数(30%)実技修得度(70%)平常点±10点(出席率、提出物、授業態度・取組状況など) 評価方法:B				
評価	上記総合評価点 S(100-90) A(89-80) B(79-60) C(59-50) D(49以下 不可)				
テキスト	運指・リズム等の基礎トレーニング、読譜・採譜トレーニングは毎回実施。				
注意事項	72時間中25時間の欠席で定期試験受験不可=進級ができません(留年となります)				